



2023年10月31日

各 位

会社名 株式会社三ツ知
代表者名 代表取締役 中村 和志
(コード：3439 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 取締役 村越 康幸
(電 話 0568-35-6350)

連結子会社の事業の一部譲渡（商権返上）に関するお知らせ

当社は、2023年10月31日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社三ツ知部品工業の自動車用部品（ウィンドウレギュレーター、バックロック関連）の組立事業の譲渡について決議しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 事業の一部譲渡（商権返上）の理由

株式会社三ツ知部品工業は、愛知県名古屋守山区から愛知県新城市作手へ生産拠点を移転して以来30余年、同地域の労働力に頼り、それを強みとして自動車部品の組立事業を営んでまいりました。しかしながら、近年は従業員の高齢化と同地区の生産年齢人口の減少による採用環境の悪化、遠方からの派遣労働力の確保など労働力コストの上昇により事業の採算確保が難しくなっており、得意先との価格交渉により、コスト上昇分の価格への転嫁をある程度認めて頂きましたが、人員不足を親会社三ツ知からの管理者の出向等で賄わざるを得ない状況となり、更に管理コストがかさんだことに加え、気候変動による同地区の交通インフラの罹災や停電の頻発でBCP上のリスクも高まっていることから、安定供給の観点からも同事業を継続することは困難であると判断し、この度、納入先のアイシンシロキ株式会社様のご理解のもと、同事業を同社へ譲渡（過去に同社から譲り受けた事業であり実質的な商権返上）することを決定いたしました。今後は三ツ知グループとして得意分野とする特殊締結用冷間鍛造部品等の成長事業に経営資源をより集中してまいります。

2. 事業の一部譲渡（商権返上）の概要

(1) 当該連結子会社の概要

名称	株式会社三ツ知部品工業
本店所在地	愛知県春日井市牛山町1203番地
工場所在地	作手第一工場：愛知県新城市作手清岳字元十王1番地 作手第二工場：愛知県新城市作手白鳥字猿沢1番地の1
代表者	高木 隆一
事業内容	自動車用部品の組立、トンネル工事用冷間鍛造部品の組立
資本金	10,000千円
当社出資比率	100%

(2)一部譲渡（商権返上）する事業の概要

株式会社三ツ知部品工業における自動車用部品（ウィンドウレギュレーター部品、バックロック関連部品）の組立事業

(3)譲渡価格

未定ですが、財務、損益に与える影響は軽微と考えております。

(4)三ツ知部品工業の前事業年度における業績（2023年6月期）と当該事業の売上

	㈱三ツ知部品工業(a)	(a)のうち当該事業(b)	連結実績(c)	比率(b/c)
売上高	448百万円	372百万円	12,555百万円	2.96%
営業利益	△149百万円	—	△31百万円	—
経常利益	△128百万円	—	141百万円	—
当期純利益	△229百万円	—	△32百万円	—

※当該事業は同社の一部の事業であることから、売上のみの開示としております。

3. 譲渡の相手先の概要

①名称	アイシンシロキ株式会社	
②所在地	愛知県豊川市千両町下野市場 35-1	
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 俊夫	
④事業内容	自動車用機能部品・車体外装部品、鉄道車両用シーートの製造、販売	
⑤資本金	74億6千万円	
⑥設立	1946年3月	
⑦大株主及び持株比率	株式会社アイシン 100%	
⑧上場会社と当該会社の関係	資本関係	㈱三ツ知の株式を400千株所有 所有株式数の割合7.90%（2023年6月30日現在）
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	㈱三ツ知の販売先としての取引関係があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※当該会社単体としては非公開会社であり、財務情報については記載をしておりません。

4. 日程

取締役会決議日：2023年10月31日

譲渡予定時期：2024年1月 ウィンドウレギュレーター組立事業を譲渡

2024年5月 バックロック組立事業を譲渡

5. 今後の見通し

当該事業の一部譲渡（商権返上）による影響は軽微であり、今期業績予想に変更はありません。なお、今後開示すべき事項が発生した場合には、改めてお知らせいたします。

以上